

情報ビジネスコースの紹介

情報ビジネスコースで身に付く力！



①情報活用能力

まずタイピング、コンピュータの基本的な操作、ワープロ、表計算、プレゼンテーションなどのオフィスソフトの操作方法を学びます。基本を習得すれば、次は応用として**情報（データ）の適切な加工・編集能力の育成**を目指します。

②問題解決能力

コンピュータは問題解決においてあくまでひとつのツールにすぎず、最適な解決の手法はその場で臨機応変に判断しなければなりません。**問題解決までの手順を自ら考察し、適切な手法を用いて処理できる能力の育成**を目指します。

③プレゼン能力

プレゼンテーションソフトを使い人前で発表する機会がたくさんあり、繰り返し発表することでプレゼンに慣れることができます。**自分の気持ちを正確に、言葉とツールを用いて相手に伝えられる能力の育成**を目指します。

選べる「情報系」「ビジネス系」

「ビジネス系」では商業科目も学ぶことができるようになりました！

情報系

2年生から、「**情報系**」を選んだ生徒は「**情報テクノロジー**」と「**情報と問題解決**」の教科を週5時間勉強します。資格取得とWebページ制作の力を付けます。3年生では、「**課題研究**」と「**ネットワークシステム・情報デザイン**」を週8時間勉強します。自ら課題を調べ、発表することで、自発的・創造的に学ぶ能力を身に付けます。

ビジネス系

2年生から、「**ビジネス系**」を選んだ生徒は「**情報テクノロジー**」と「**ビジネス基礎**」の教科を週5時間勉強します。資格取得をめざし、ビジネスについて学びます。3年生では、「**課題研究**」と「**ビジネス情報**」を週8時間勉強します。情報を生かしたビジネス活動を学びます。

資格対策と進路希望の実現

様々な情報系資格をサポート。周りとは差を付け希望の進路を叶えよう！

様々な資格をサポート

情報ビジネスコースでは、様々な資格・検定の取得を授業の中でサポートしています。毎年、以下の資格・検定を生徒が取得しています。

- ・日本語ワープロ検定（※毎年ほぼ全員が取得）
- ・情報処理技能検定（表計算）（※毎年ほぼ全員が取得）
- ・P検3級（※毎年ほぼ全員が取得）
- ・情報処理技術者試験 ITパスポート（国家試験）
- ・全商珠算・電卓検定

多様な進路希望の実現

情報ビジネスコースでは、生徒の進路希望を実現するために、**多種多様な進学や就職に対応**する校内体制を整えています。一人一人の進路希望を大切にしながら、それぞれにふさわしい将来設計に必要な能力や態度を育てるきめ細かい進路指導を通して、生徒が卒業後、生涯にわたり社会的・職業的に自立し、社会のあらゆる場面で活躍できるよう支援します。

トピックス

●名古屋造形大学と高大連携協定締結（2018年7月）

本校は、名古屋造形大学と高大連携協定を結びました。今後は、大学での体験授業などを通して、相互の教育に係る交流・連携を図っていきます。

